

個別労働紛争解決研修 開催案内

平成28年度
応用研修

個別労働紛争解決のための
実践スキルアップをめざして

スキルアップ



(公社) 全国労働基準関係団体連合会(全基連)
個別労働紛争解決研修運営委員会

研修目的

応用研修は、すでに個別労働紛争の解決に携わった経験のある方や同程度の知識を有する方を対象に、実務のスキルアップを図ることを目的としています。

最新の労働法改正や判例の動向について理解を深めるとともに、実践的な事例研究や模擬労働審判トレーニングを通じて、解雇・雇止め、労働条件の引き下げ、ハラスメント等、複雑化・多様化する紛争を防止し、また解決する能力の習得・向上をめざします。

研修内容

「最近の労働立法・判例の動向」「事例的研修」「個別労働紛争解決トレーニング」により構成されています。

① 最近の労働立法・判例の動向

- 明解な解説により、最新の労働法改正や判例の動向について理解を深めます。
- 講師は、著名な労働法学者が担当します。

② 事例的研修

- 最新の労働関係法令・判例や喫緊の労働課題を盛り込んだ紛争事例を用いて、具体的な労働紛争解決のあり方を学びます。
- グループ討議(1グループ最大6名)を通じて、複数の事例を検討することにより、実践的な対応力の習得を目指します。
- 講師は、事例的研修①は著名な労働法学者が、事例的研修②③は労働事件に関する実務経験豊富な弁護士が担当します。

③ 個別労働紛争解決トレーニング

- 労働事件に精通した弁護士が本講義用に作成した労働審判事件を素材に、法律問題の把握・争点の整理・証拠調べ・解決案(調停案)の検討など一連のプロセスを学びます。
- グループごとに「労働者側」、「使用者側」、中立の「労働審判委員会」役に分かれ、模擬労働審判(ロールプレイ)を行います。それぞれの立場・役割を通して、紛争解決のあり方、進め方を体験します。
- 講師は、労働問題に精通し、多くの労働事件を手掛けてきた弁護士が担当します。

● カリキュラム

	1	2	3	4	5
第1日		● 受付 12:15~12:35 ● オリエンテーション 12:35~12:40	12:40~13:55 最近の労働立法・判例の動向①	14:05~15:20 最近の労働立法・判例の動向②	15:30~17:00 事例的研修①
			最近の労働立法・労働判例の解説	最近の労働立法・労働判例の解説	事例の法的分析
第2日	9:30~11:00 事例的研修②	11:10~12:40 事例的研修③	13:30~16:30 個別労働紛争解決トレーニング		
	事例の法的分析	事例の法的分析	紛争事例を用いての 中立的解決プロセスの実践的研修		

※各会場の担当講師については、全基連ホームページ(<http://www.zenkiren.com>)をご覧ください。

▶ 「応用特別研修」(3日間)を初めて開設(東京で1回実施:12月8日~10日)。
事例的研修のカリキュラムを倍増したことにより、深く掘り下げた検討ができます。特に個別労働紛争処理の実務に携わっている方に受講をおすすめします。

〔応用特別研修カリキュラム〕

	9:30~11:00	11:15~12:45	13:45~15:15	15:30~17:00
第1日	● 受付 13:15~13:40 ● オリエンテーション 13:40~13:45		最近の労働立法・判例の動向①	最近の労働立法・判例の動向②
第2日	事例的研修①	事例的研修②	事例的研修③	事例的研修④
第3日	事例的研修⑤	事例的研修⑥	個別労働紛争解決トレーニング	

企画運営

本研修は、労使、学者、弁護士からなる「個別労働紛争解決研修運営委員会」が企画・運営しています。

個別労働紛争解決研修運営委員会メンバー

委員長	山川 隆一 (東京大学大学院法学政治学研究所教授)	副委員長	輪島 忍 ((一社)日本経済団体連合会労働法制本部長)
副委員長	安永 貴夫 (日本労働組合総連合会副事務局長)	委員	水町勇一郎 (東京大学社会科学研究所教授)
委員	島田 陽一 (早稲田大学法学学術院教授)		
委員	林 紀子 (日本弁護士連合会労働法制委員長)		

受講者の声

(受講者アンケートより抜粋)

最近の労働立法・判例の動向

- 最近の法改正に関して、非常にクリアに整理できた。
- 最近の法改正に関してポイントを押さえ、**具体的事例を交えての説明**は大変参考になった。
- 立法の流れや改正に至るまでの問題点も知ることができて良かった。
- 判例を実務に活かすヒントをたくさん教えて頂き、判例集だけでは読み取れない話が聴けて興味深かった。

事例的研修

- 分かり易く、聴き易く、しかも楽しい内容だった。学ぶ幸せを感じた。
- 法的に思考する良い訓練になった。
- 現実に起きそうな事例で大いに参考になった。
- 争点を洗い出し段階的に整理し結論を見出してゆく手法は、大変勉強になった。
- グループ討議が非常に有効であり、とてもためになった。

個別労働紛争解決トレーニング

- 事例の内容に沿って丁寧に進めていただき、また**要点を効果的に指導**していただき有益だった。
- 争点、**事実認定の考え方**等が理解できた。**グループ討議が楽しかった。**
- このような**経験は初めて**であり、**尋問の仕方**等大変参考になった。
- 非常に**実践的な研修**で、**迫力**があり、勉強になった。
- **解決手順を実際に体感**できて有益であった。

全体を通して

- **グループ別、参加型**で進められ、**法的に考察・判断する能力**を高める良い研修であった。
- **理論と実務と実践**について初めて本格的な研修を受けたと思う。**内容も最新**で毎年受講したい。
- **再受講**したが**大変良かった。**
- 今後の**労働紛争の予防、解決**のために大いに役立つと思う。

申込詳細

- **受講対象者** …… ・個別労働紛争解決研修(基礎研修)修了者
(繰り返して受講できます) ・社会保険労務士 ・弁護士
・東京労働大学講座(専門講座)労働法コースの修了証書を授与された者
・東京労働大学講座(総合講座) ①労働法部門を受講した者又は一括受講した者で、かつ
②労働法の試験の課目を合格し修了証書を授与された者
・都道府県労働委員会等の委員又は職員で個別労働紛争解決業務等に従事した者
- **受講料** …… ・応用研修:20,000円(過去に応用研修を受講し修了した方は、1,000円割引の19,000円)
(税込、テキスト等教材一式込) ・応用特別研修:28,000円(過去に応用研修を受講し修了した方は、1,000円割引の27,000円)

【別売】参考図書について

参考図書として、「労働審判(事例と運用実務)」(有斐閣、2008.12 ジュリスト増刊)を税込 2,300円にて販売いたします。ご希望の方は、受講申込時にあわせてお申込ください。 なお、この参考図書は、研修では使用しません。

受講までの流れ

step 1 申込手続き 下記いずれかの方法でお申込みください。

インターネット申込 当連合会ホームページ(<http://www.zenkiren.com>)上の「応募フォーム」より、必要事項をご入力の上、送信してください。

FAX申込 別添「受講申込書」にご記入の上、FAX 送信(03-3518-9104)願います。

※ご提出いただいた個人情報は当連合会で厳重に管理し、本研修の目的以外には利用いたしません。

step 2 受講料お支払い 研修初日の1か月前までに、受講料を下記口座にお振込みください。
参考図書購入者は2,300円を加算してお振込みください。

入金口 三菱東京UFJ銀行 神田支店 普通預金 0338084
口座名義 公益社団法人全国労働基準関係団体連合会
シャ)ゼンコクロウドウキジュンカンケイダンタイレンゴウカイ

※振込手数料はご負担ください。 ※領収書は振込控をもって代えさせていただきます。

step 3 教材の到着 受講料の入金を確認した上で、研修初日の1か月前に受講票およびテキスト等教材一式をお送りいたします。
※やむをえず申込をキャンセルされる場合は、ご入金の有無にかかわらず、必ずご連絡ください。

■ **申込締切** …… **先着順に受け付け、各会場とも定員になり次第締め切らせていただきます。**
※定員に余裕のある限り、研修約1週間前まで受け付けますが、十分な予習時間確保のため、1か月前までの申込をおすすめします。

問合せ

公益社団法人 全国労働基準関係団体連合会(全基連)研修事業本部

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-28-2 立花書房ビル 3階
電話: 03-3518-9103 (受付時間: 平日 9:30~17:30)
FAX: 03-3518-9104 E-mail: kensyu@zenkiren.com

ホーム
ページ

<http://www.zenkiren.com>

平成28年度
応用研修

研修日程および会場

平成28年8月から翌年2月まで、全国12か所(+「応用特別研修」東京1回)で開催します

開催地	日程	研修会場
東京Ⅰ (36名) ※基礎研修と応用研修を 続けて受講可	8/26(金)・27(土) ※基礎研修・応用研修連続受講は 8/24(水)～27(土)	主婦会館プラザエフ 東京都千代田区六番町 15 ☎03-3265-8111
金 沢 (18名)	9/30(金)・10/1(土)	石川県文教会館 金沢市尾山町 10-5 ☎076-262-7311
札 幌 (36名)	10/ 7(金)・ 8(土)	北海道建設会館 札幌市中央区北 4 条西 3-1 ☎011-261-6188
仙 台 (36名)	10/14(金)・15(土)	仙都会館 仙台市青葉区中央 2-2-10 ☎022-222-4187
福 岡 (36名)	10/21(金)・22(土)	福岡県中小企業振興センター 福岡市博多区吉塚本町 9-15 ☎092-622-0011
東京Ⅱ (36名)	10/28(金)・29(土)	中野サンプラザ 東京都中野区中野 4-1-1 ☎03-3388-1174
大阪Ⅰ (36名)	11/ 4(金)・ 5(土)	大阪科学技術センター 大阪市西区靱本町 1-8-4 ☎06-6443-5324
東京Ⅲ (36名)	平成29年 1/13(金)・14(土)	連合会館 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11 ☎03-3253-1771
岡 山 (36名)	1/20(金)・21(土)	岡山国際交流センター 岡山市北区奉還町 2-2-1 ☎086-256-2905
名古屋 (36名)	1/27(金)・28(土)	ワークライフプラザ れある 名古屋市熱田区金山町 1-14-18 ☎052-684-2311(ハートフルセンター)
大阪Ⅱ (36名)	2/ 3(金)・ 4(土)	エル・おおさか(大阪府立労働センター) 大阪市中央区北浜東 3-14 ☎06-6942-0001
東京Ⅳ (36名)	2/10(金)・11(土)	連合会館 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11 ☎03-3253-1771

()内は定員

※応用研修・東京Ⅰ会場では、基礎研修と応用研修をセットで続けて受講できます。その場合、基礎研修終了後の3日目(8月26日)午後から引き続き応用研修を受講します。受講料は基礎研修と応用研修を別会場を受講する場合と比べ2,000円割引の45,000円(税込、テキスト等教材一式込)。基礎研修と応用研修のセット研修を受講申込する方は、「基礎研修」の「受講申込書」又はホームページ上の「応募フォーム」によりお申込ください。

応用特別研修

東京・ 応用特別研修 (36名)	12/8(木)～10(土)	KFC Hall & Rooms (国際ファッションセンタービル) 東京都墨田区横網 1-6-1 ☎03-5610-5801
------------------------	---------------	--

FAX 03-3518-9104

平成28年度個別労働紛争解決研修<応用研修・応用特別研修>受講申込書

受講申込の研修	応用研修 _____ 会場(月 日 ~ 月 日) ※「東京会場」「大阪会場」につきましては、()内に受講時期もご記入願います。 ※過去に応用研修を受講し修了した方で割引料金で申込みの方は下記にチェックし、受講番号をご記入ください。 <input type="checkbox"/> _____
	応用特別研修 「応用特別研修」の受講申込みをする方は下記にチェック願います。 <input type="checkbox"/> 東京・「応用特別研修」(12月8日~10日)の受講を申込みます。 ※過去に応用研修を受講し修了した方で割引料金で申込みの方は下記にチェックし、受講番号をご記入ください。 <input type="checkbox"/> _____

ふりがな		性別	男	年齢	
氏名			女		歳

※修了証書に記載しますので、その氏名でご記入下さい。

自宅	住所	〒 - 都道府県			
	電話	- -	携帯電話	- -	
勤務先	名称	(部署名)			
	住所	〒 - 都道府県			
	電話	- -			
メールアドレス	@				

※今後の応用研修などの開催案内についてメールでの配信を希望されますか？ 希望する 希望しない

【受講資格】 基礎研修修了者 →受講者番号(修了証書記載)：H _____
 (※必ずチェック) 社会保険労務士 弁護士
 東京労働大学講座(専門講座)労働法コースの修了証書を授与された者
 (※修了証書の写しを添付すること)
 東京労働大学講座(総合講座) ①労働法部門を受講した者又は一括受講した者で、かつ
 ②労働法の試験の課目を合格し修了証書を授与された者
 (※修了証書の写し及び試験合格を示す成績表の写しを添付すること)
 都道府県労働委員会等の委員又は職員で個別労働紛争解決業務等に従事した者

【参考図書(2,300円税込)の購入を】 希望する 希望しない(研修では使用しません)

【テキスト送付先】 自宅 勤務先
 (※必ずチェック)

【請求書】 不要 要 →

請求書宛名		
請求書送付先	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> その他 →	〒 _____

【振込人名義】 本人 その他()

<通信欄>

●当申込書送信後、研修1か月前までに受講料(参考図書購入の方は参考図書代を含めて)をお振込ください。なお、振込手数料はご負担願います。
 ●入金確認後、研修1か月前に受講票・テキストを発送致します。
 ●申込をキャンセルされる場合、下記まで必ずご連絡願います。

入金 三菱東京UFJ銀行 神田支店 普通預金 0338084
 口座名義 公益社団法人全国労働基準関係団体連合会
 シャ)ゼンコクラウドウキジュンカンケイダンタイレンゴウカイ

<問合先>(公社)全国労働基準関係団体連合会(全基連)研修事業本部 ☎03-3518-9103 E-mail:kensyu@zenkiren.com

※ご記入いただいた個人情報につきましては当連合会で厳重に管理し、本研修の目的以外には利用いたしません。